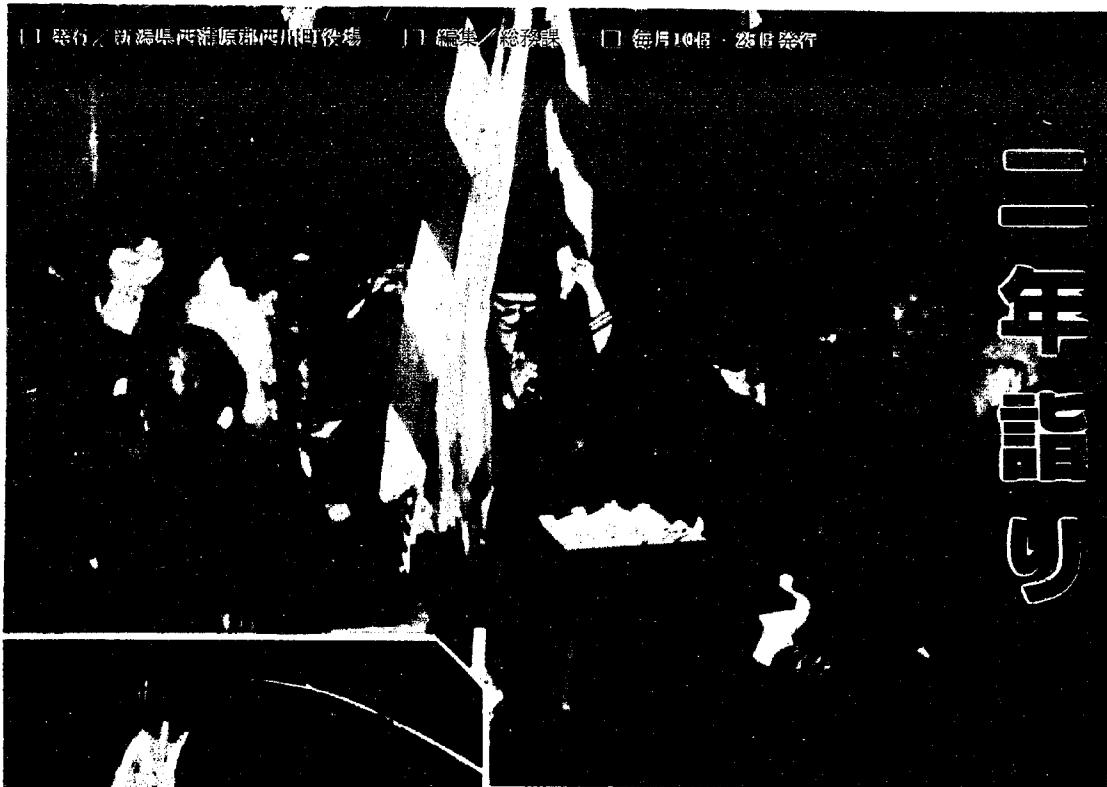


# 広報にしかわ

1983  
1/10

第324号

〒470 新潟県西蒲原郡西川町役場 | 編集/総務課 | 毎月10日発行



二年語り

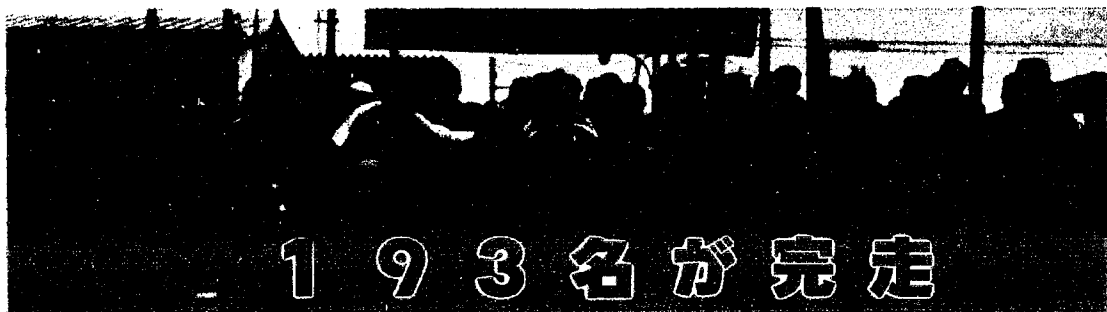


あけまして  
おめでとうございます

町長 佐藤士農夫  
助役 笹川五郎  
収入役 中原正  
議長 堀内利市  
副議長 遠藤角一  
議員 本間伊助  
古俣保  
傳川浩  
鈴木大策  
田中利江  
稲田秀雄  
高橋三郎  
吉崎熊誠  
高橋俊弥  
山口照男  
海藤惣一郎  
田村鉄舟  
藤田末治  
渡辺政吉  
本間寅之助  
込山孝一郎  
二村忠  
岡田長三郎  
山形作市

(議席順)

総人口 11,269(+8) 男5,449(+6) 女5,820(+3) 世帯数2,573(+2) 11月末日現在 ( )内は前月比



# 193名が完走

## 町民元旦マラソン

昭和五十八年の年頭をかざる第十一回町民元旦マラソン大会は、絶好の天候に恵まれ、百九十三名の皆さんが参加して行われました。午前八時の開催花火を合図に、参加者が会場の福祉会館に集まり、全員が健康チェックを受けて開会式に臨み、主催者の挨拶、前年勝者による優勝杯の返還につづいて中原収入役・石山教育長の激励の言葉をうけた後、参加者全員で準備体操。十時二十分いよいよスタート、Bコースの二組と三組(小学生の男子と女子)・Bコースの三組(女子中学生以上)と四組(男子四十一歳以上)・Aコースの二組(中学生三十歳までの男子)と三組(三十一歳四十歳までの男子)の順序で出発して、町民の方々から盛んな声援と拍手を受けながら元気に走り、百九十三名全員が完走しました。

今年の大会で、Bコース四組に出場した高橋順司(新栄町)さんが三連続優勝を遂げ、優勝杯が贈呈されました。各コースの成績は次のとおりです。

- Aコース1組**
- 優勝 中村 俊一 (15分50秒)
  - 二位 織田島貞雄 (15分52秒)
  - 三位 佐野 洋司 (15分57秒)
  - 四位 長井 正光 (16分21秒)
  - 五位 古島 実 (17分25秒)
  - 六位 川崎 邦彦 (17分26秒)
- Aコース2組**
- 優勝 太田 寛 (16分26秒)
  - 二位 酒井 勇 (17分12秒)
  - 三位 岸本 光春 (18分10秒)
  - 四位 渡辺 吉彦 (18分16秒)
  - 五位 大橋 五郎 (18分32秒)
  - 六位 石山 正一 (19分12秒)
- Bコース1組**
- 優勝 佐野 英伸 (7分10秒)
  - 二位 小川 哲 (7分23秒)
  - 三位 高橋 栄二 (7分29秒)
  - 四位 赤川 高志 (7分37秒)
  - 五位 鳥本 孝弘 (7分37秒)
  - 六位 小林 大祐 (7分48秒)
- Bコース2組**
- 優勝 福田利恵子 (7分55秒)
  - 二位 高橋 律子 (7分56秒)
  - 三位 赤川 純子 (7分57秒)
  - 四位 小川真由美 (8分05秒)
  - 五位 玉木 秀美 (8分10秒)
  - 六位 長井 恵 (8分12秒)
- Bコース3組**
- 優勝 神田 早苗 (9分07秒)
  - 二位 高橋まなみ (9分10秒)
  - 三位 本田 瑞穂 (9分12秒)

### 元旦マラソン大会お礼

昭和五十八年の町民元旦マラソン大会は、絶好の天気に恵まれ、盛大に終わることができました。本大会開催に当たっては、遠藤医院の遠藤先生、町の駐在さん、交通安全協会、交通指導員、在町の看護婦さんをはじめ、多くの方々からご協力をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。

西川町体育協会 西川町公民館



### 一月の救急当番医

外 科	内 科
15(祭) 卷町 町立卷病院	15(祭) 西川町 遠藤 医院
16(日) 吉田町 県立吉田病院	16(日) 卷町 高木 医院
23(日) 吉田町 伊藤 医院	23(日) 卷町 金子 医院
30(日) 卷町 桑原 医院	30(日) 卷町 大越 医院

# 年頭のごあいさつ

町長 佐藤 士農夫



私も町村においても高度経済成長の時期に、予想外の財政の豊かさに任せて各般にわたって行政の範囲を広げた結果、肥大化した行政の削減見直しに苦慮いたしております。その反面これから拡張すべき行政需要を抱えており、町村の行政は需要と供給との極端な不均衡に直面しております。

需要の選択と供給の均衡を目的に現状を良く検討し、需要度の低いものから整理削減することが必要かと思われまます。

明けましておめでとうございませう。昭和五十八年の新春を迎え、皆さまのご健康を心からお祝い申し上げます。

町民の皆さまには、平素から町政に深いご理解と、温かいご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

私事で恐れ入りますが、昨年四月に病におかされ入院、十月中旬から自宅静養を続けてまいりましたが、皆さまのご激励を賜りおかげにておおいおいと快気に向っております。

新しい年の始めに行財政の厳しいことを申し上げて恐縮でございますが、我が国の行財政を巡る環境はますます厳しくなり、国は行政改革と財政再建に全力をあげております。

議長 堀内 利市



新年おめでとうございませう。輝かしい昭和五十八年の新春を迎え町民の皆様には、ますます御健勝で御活躍のこととお喜び申し上げます。

昨今の厳しい財政の中で住民の要望にこたえられた財源を効率的に配分し、社会情勢の変化に対応した「豊かで住みよい町」づくりのため、

- 一、高齢化社会への対応
- 一、生活基盤整備の充実
- 一、地域産業振興の推進

等の事業を皆さんと一体となって進めたいと思っております。旧年にも増してご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に皆さまのますますのご健康とご繁栄を心からお祈りし、年頭のごあいさつといたします。

正月になりますと過ぎ去った一年を顧みながら「今年こそは明るく充実した年であるように」と願うのはだれしも同じだと思います。

昨年は依然低運を続ける経済動向とともに政治の要転も多くありましたがその中であって昭和五十八年秋の北陸高速自動車道の開通に続いて待望久しかった上越新幹線も十一月十五日新潟大宮間の暫定開業を見、本格的な高速交通ネットワーク時代を迎え新潟等は新しい時代の幕明けと報じ、又越後弥彦両線の電化工事も着工され将来は後継化と共に日本海側鉄道輸送の大動脈となつて地域の大きな発展をもたらすものとして喜びも又ひとしおであり、その対応をも忘れてならないと思ひます。

一方財政問題に目を転じますと財政を取り巻く環境は大きく変わり国においては財政再建のため昭和五十九年度に特別国債依存体質から脱却することを目指して昭和五十七年度に予算編成史上はじめてゼロシリングを採用して五十年代前半には各年度平均十八パーセントにも達した一般歳出の伸びが一・八パーセントにまで抑制されましたが第一次石油危機に次ぐ第二次石油危機を契機として経済成長率の低下によって税収の伸びも急激に鈍化したため落ち込みも大

きく当初予算に対して六兆一千余億円の減額を余儀なくされ昭和五十八年度予算においては年末に発表されました大蔵省原案によれば「超緊縮型」という未曾有の財政困難に直面し行政改革と共に財政再建は最大の課題といわれております。この事は国のみならず国の財政事情は直ちに地方には返返ってまいります。

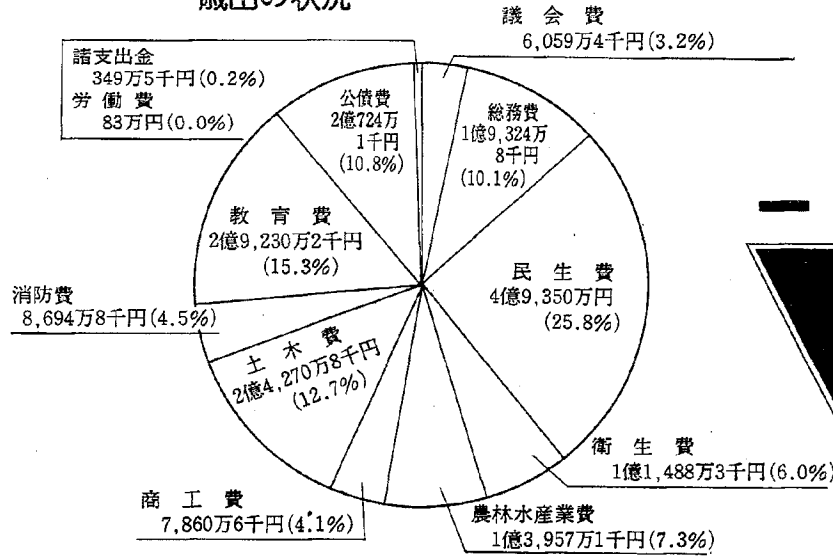
このように国・地方を通ずる財政事情は今後更に一段と厳しさを加えるものと思われまますが町民の生活安定と福祉の向上は一日もゆるがせにできません。私も町政にたずさる者といたしましては、さけて通れない苦しい行財政改革のなかで町の進路に誤りのないよう常に世論の現状を把握し時代に即応した計画的総合的な行政を通じて推進をはかり住みよい豊かな西川町を築き上げてゆくため地方自治の本旨のもと、執行部と緊密な連携を保ちながら先見性と決断力をもって全力投球しなければならぬと意を新たにしております。

新しい年の出発にあたり町民皆様の議会に対する倍旧の御支援と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、なおあわせて明けゆく昭和五十八年が皆様にとりまして最良の年でありますよう心からお祈り申し上げます。

# あなたのまち

出たお金 十九億一千三百九十二万六千円

歳出の状況



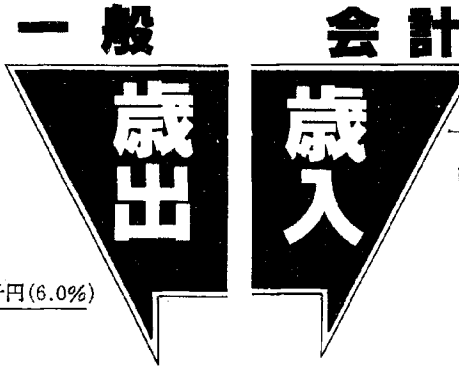
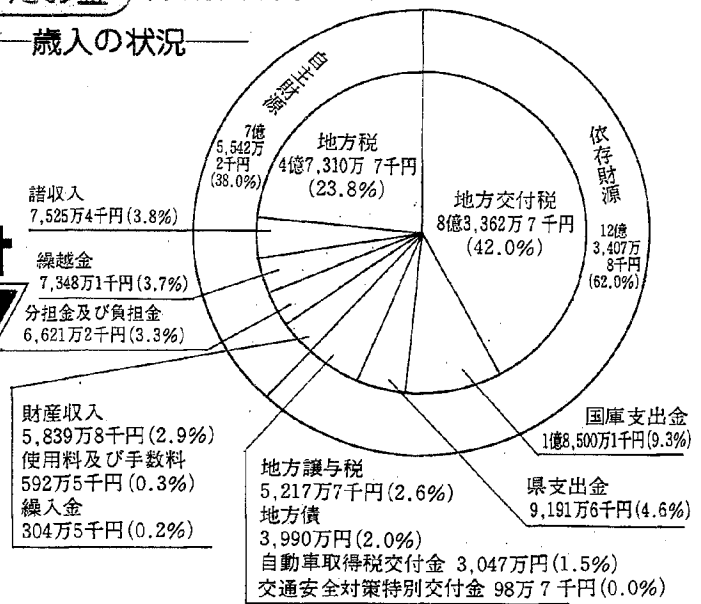
- 民生費
- ・長寿祝金 百六十六万円
  - ・老人牛乳給付事業 八百七十九万円
  - ・社会福祉・体育施設整備基金積立 二億三百十八万円
  - ・みずほ保育園施設整備補助金 四百五十万円
  - ・新潟・西蒲原地区精神薄弱者更生施設(ミニコロニー) 三百十六万円
  - ・建設費負担金 衛生費

# みんなのまち

昭和五十六年度 町の家計簿(決算)

入ったお金 十九億八千九百五十万円

歳入の状況



昭和五十六年度の町づくり家計簿(決算)ができました。みなさんの家庭にも家計簿があるように町にも家計簿があります。主婦が一ヶ月のうちで、いくらの収入でいくら支出したとか、今月はいくらの赤字だとか……。ですから決算は11、300町民の家計簿だと思ってもらえればよいわけです。また、特にみなさんの納めた税金がこの中に含まれていることも見逃してはならないことです。

12月定例議会で認定された「昭和56年度の決算」、一般会計と国民健康保険事業特別会計のあらましを紹介いたします。

## 一般会計

歳入十九億八千九百五十万円に  
対し、歳出十九億一千三百九十二  
万六千円を差引き七千五百五十七  
万四千円となりました。

五十五年度と比較すると歳入で  
は九千九百九十九万四千円(四・七%)  
歳出では八千八百四十四万(四・八  
%)それぞれ増となりました。

## 歳入

自主財源三十八・〇%

歳入総額のうち地方税・諸収入などの自主財源の割合は三十八・〇%となり、前年度に比べ七千四百四十万円の増となりました。増加した主なものは、地方税五千九百九十九万五千円、財産収入三千二百一十四万四千円などです。

これに対し依存財源は歳入全体の六十二・〇%で、前年度に比べ一億九百九十八万九千円増となりました。これは、町の借入金である町債が一億一千五百三十万円の減ったものの、地方交付税で八千三百六十一万九千円、国庫支出金で四千八百二十一万六千円などがそれぞれ増となったことによるものです。

## 歳出

歳出の構成比を目的別にみると民生費二十五・八%、次いで教育費十三・三%、土木費十二・七%等となっています。

次に、五十六年度で行った主な事業をみると次のようになります。

- 総務費
- ・庁舎クレーン増設工事 二十五万円
  - ・原子力発電所立地促進対策費 六十八万円
  - ・町議会議員選挙費 二百八十九万円

- 農林水産業費
- ・良質米生産推進補助金 六百六十七万円
  - ・水田利用再編対策推進奨励金 一千五百五十四万円
  - ・転作団地排水等基盤整備事業補助金 一千三百二十二万円
  - ・転作促進特別対策事業 九百六十五万円
  - ・貝柄地区農道舗装事業 一万九千八百二十二円
  - ・農村総合整備計画事業 六百六十八万円

- 商工費
- ・商工会補助金 六百万円
  - ・西川まつり補助金 百六十三万円
  - ・地方産業育成資金貸付金 四千五百万円

- 土木費
- ・町道第九八号線改良事業 一千八百万円
  - ・町道第三五七号線交通安全施設等整備事業 一千五百万円
  - ・除雪グレーダ購入事業 一千五百六万円
  - ・悪水路改良事業 四百八十四万円

- 消防費
- ・消防器具置場新築工事 五十四万円
  - ・消防小型ポンプ購入 七十六万円

- 教育費
- ・鍛冶小学校増築事業 八千五百三十七万円
  - ・鍛冶小学校教職員駐車場舗装工事 一千七十七万円
  - ・曾根小学校教材用観察池設置工事 七十六万円
  - ・升湯小学校中庭整備工事 七十五万円
  - ・西川中学校プラスチック部関東吹奏楽コンクール出場費補助金 百三十九万円

- 公債費
- ・償還元金 七千五百九十八万円
  - ・償還利子 一億三千二百二十五万円

## 決算収支の状況

区分	歳入(A)	歳出(B)	差引(A)-(B)
昭和56年度	千円 1,989,500	千円 1,913,926	千円 75,574
昭和55年度	千円 1,899,367	千円 1,825,886	千円 73,481

町の財産について  
主な財産の状況は次のとおりです。

(1)土地及び建物 (昭57.3.31現在)

区分	土地(地積)	建物
本庁舎	㎡	1,336㎡
その機 の行 他政関	消防施設 342	270
	その他の施設 4,694	1,580
公共用財産	学 校 55,539	17,453
	公 営 住 宅 37,108	3,314
	公 園 37,108	3,314
	その他の施設 37,108	3,314
建山宅	物 林 地 2,006	840
	田 16,632	
	野 624	
原合	計 117,417	24,793

(2)基 金 (昭57.3.31現在)

区 分	現在高
財政調整基金 (現金)	1億4,363万4千円
教育施設整備基金 (現金)	6億549万2千円
社会福祉・体育施設整備基金 (現金)	8,595万2千円
土地開発基金 (現金)	1億9,742万7千円
" (土地)	50㎡

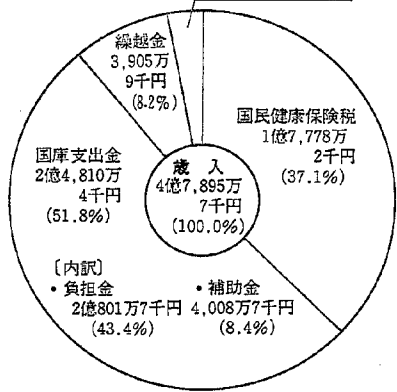
歳入 四億七千八百九十五万七千円

国民健康保険

歳出 四億六千九百九万六千円

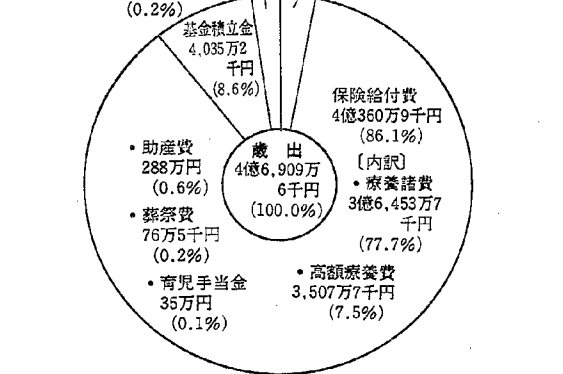
その他 1,401万2千円 (2.9%)

- 〔内訳〕
- ・財産収入 663万円 (1.4%)
  - ・雑収入 382万5千円 (0.8%)
  - ・繰入金 254万1千円 (0.5%)
  - ・県支出金 100万9千円 (0.2%)
  - ・手数料 7千円 (0.0%)



その他 1,096万6千円 (2.3%)

- 〔内訳〕
- ・諸支出金 998万6千円 (2.1%)
  - ・保険施設費 98万円 (0.2%)
  - ・基金積立金 4,035万2千円 (8.6%)
  - ・総務費 1,416万8千円 (3.0%)



特別会計

国民健康保険事業特別会計

現在国民健康保険事業をとりまく諸状況は、老人保健法の制立など一つの転換期となっております。当町においては、被保険者の皆さんの理解と協力によりこの数年一応安定してきております。昭和五十六年度の決算状況のあらましについてまとめましたのでお知らせします。

▼歳入  
歳入総額は、四億七千八百九十五万七千円でした。この内訳を見ますと国民健康保険税一億七千七

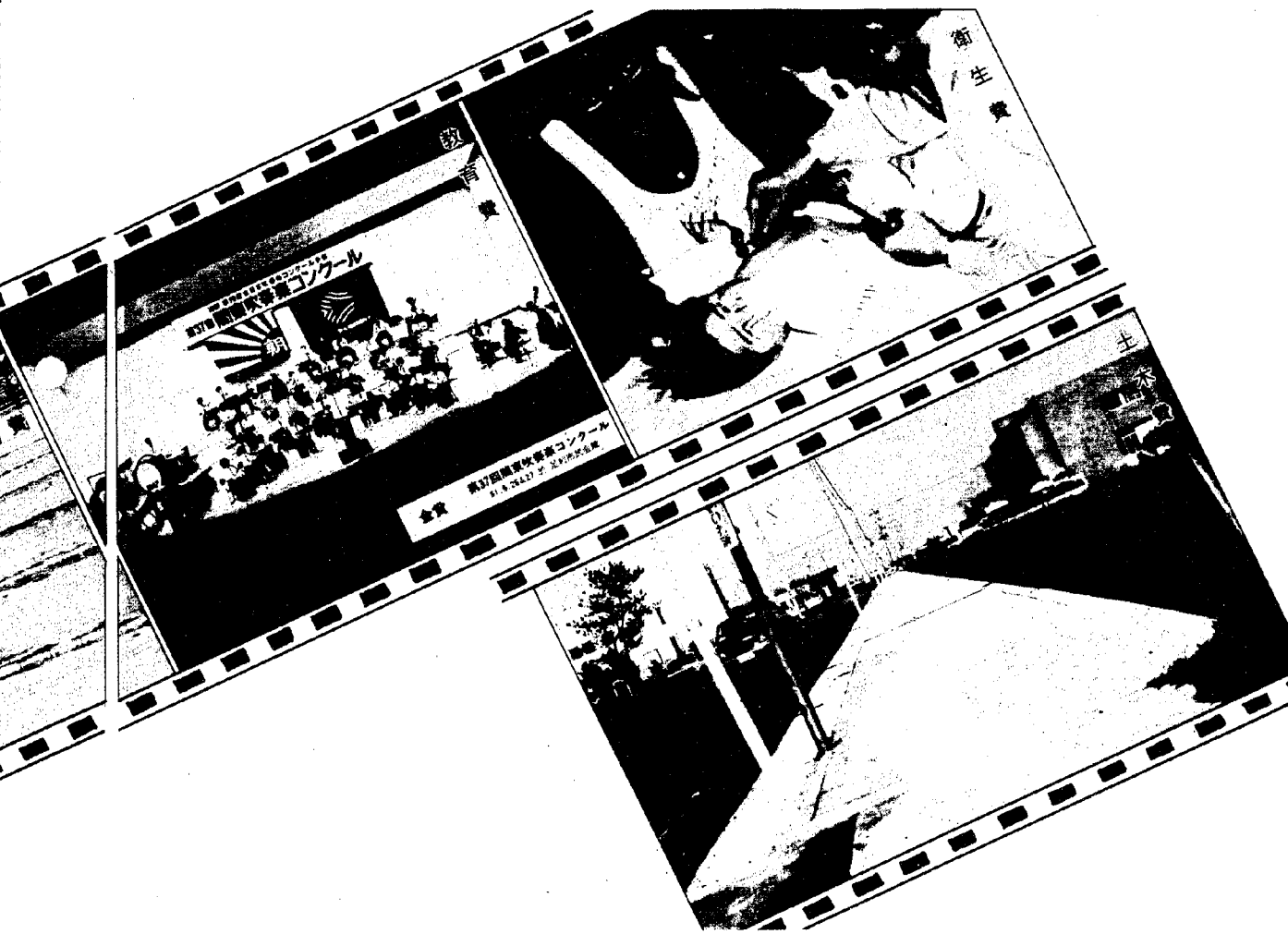
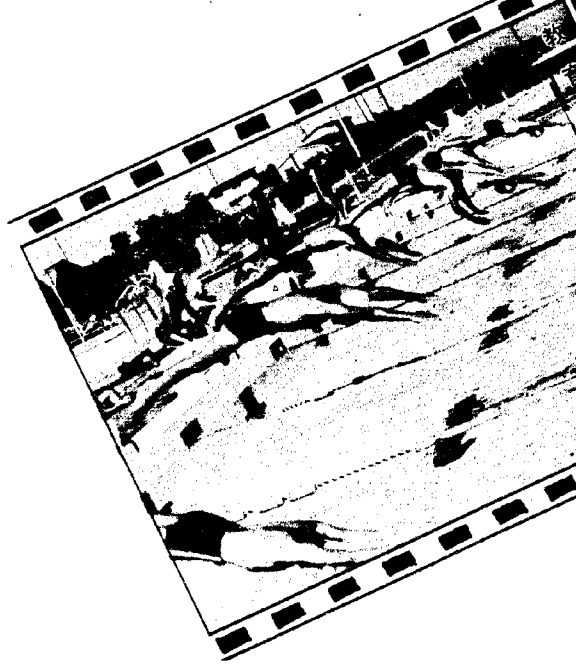
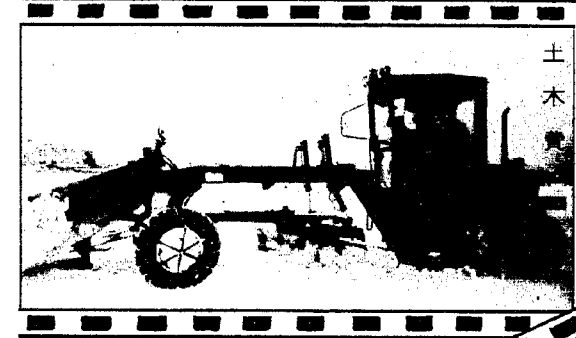
百七十八万二千円で歳入総額の三十七・一パーセントを占めております。なお、国民健康保険税現年度分は一億七千六百七十四万九千円で収納率九十九・三パーセントと昨年度と同じ収納率をあげることができ納税者各位に深く感謝いたします。

次に国庫支出金（国からの負担金及び補助金）は、二億四千八百一十四万四千円で歳入総額の五十一・八パーセントに当たります。この国庫支出金と国民健康保険税をあわせると四億二千五百八十八万六

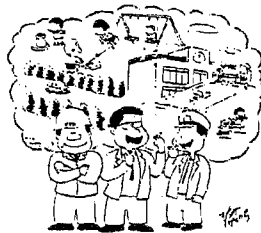
千円で歳入総額の八十八・九パーセントを占めております。

▼歳出  
歳出については、保険給付費が四億三千六十万九千円で歳出総額の八十六・一パーセントを占めております。保険給付費については、国民健康保険に加入の被保険者の皆さんがかかる医療費が大きな影響をもっています。

次に基金積立金については、今後の国民健康保険財政に役立てるため四千三十五万二千円を積み立てました。



たばこ消費税は暮らしの中に生かされています



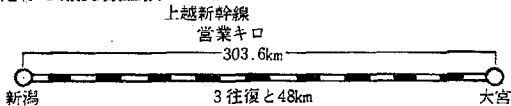
たばこ1箱(20本入り)当り約31円が町の収入になります

町外へ通勤したり、スキー等に行かれるときも、たばこは町内で買ひましょう。

タバコばなし

昭和56年度の西川町におけるたばこ販売数量が23,376千本といっても、一般的にはピンとこないものです。そこでたばこ1本の長さを「マイルドセブン」クラスの8cmとして距離に換算しますと、約1,870kmとなり、上越新幹線で新潟一大宮間を3往復以上走れる距離になります。また、たばこ1箱1箱を平面的に並べたとしますと、1反田5枚ちょっとに相当します。

たばこ販売数量換算距離:



たばこ販売数量換算面積:



固定資産税の課税資産の申告を忘れずに

- ① 家屋を除く構築物、機械及び装置、工具、器具及び備品、車両及び運搬具等事業に使用する資産。(自動車税及び軽自動車税の対象となっている車両は除く。)
② 昭和五十八年一月一日現在所有のもの。
③ 原則として取得価額十万円未満のものは除く。
④ 昨年まで申告してある方は、その後の異動のあった資産のみ。
⑤ 昨年まで無申告の方は、現在所有している資産全部。
申告期限 一月三十一日
申告先 税務課資産税係

議決された議案は次のとおりです。

町長職務代理者提出議案

Table with 3 columns: Item Name, Review Result. Items include budget adjustments for various departments and national health insurance regulations.

議員提出議案

Table with 3 columns: Item Name, Review Result. Items include requests for improvement of benefits for former military personnel and resignation of a council member.

巻町・西川町上水道原水供給企業団議会議員の補欠選挙の結果、次の者が当選人と決定されました。

海藤惣一郎

Table listing council members and their terms: 十二月十五日 (海藤 惣一郎), 十五日 (山形 海藤・田中 稲田・高橋(三)・込山 各委員出席), 十五日 (議会運営委員会(込山 高橋(俊)・海藤・本間(寅)・二村・遠藤・岡田各委員・議長 出席))

議会情報

町議会結果

町議会第4回定例会は、12月18日招集され、会期4日間で12月21日閉会いたしました。

会議のあらましは次のとおりです。

Main meeting schedule table with columns: Date, Agenda, Attendance. Includes dates 12.18, 19, 20, 21 and various agenda items like council meetings, reports, and resolutions.

# 助け合い

## 「小さな親切大きな喜び」

### 家庭奉仕員随想

十二月にはめずらしいお天気の午後です。改良した車いすを押してKさんは、これから外へ出られる日は何日あるかなとつぶやきながら仲間のBさん宅へ向かいます。

連れ合いが不幸にして入院生活のため、一人で留守番をして、不自由な体で懸命に頑張っているBさんにとって、時折り訪れてくれるKさんの笑顔は、大きな慰めと



▲この改良車いすのおかげで行動範囲が広くなりました。

励ましになり強い味方となった事でしょう。

又近所に住むBさんが卒中で倒れられてのち、軽い後遺症が残り不安な日を過ごしている聞きまです。早速Kさんは愛車を押して出かけます。自分の長い闘病生活の経験を通しての日常生活のアドバイス、手が不自由だと小用を足すとき腰がゴムのトレパンがよいですと話します。

世間の目なんか気にしないでつえを使用してどんどん外を歩きましようとい力づけます。

素直に実行するBさんは思ったよりも早く回復されて、初めてつえをついて外へ出た日、誰よりも先にKさん宅にトレパン姿を見せにきました。よかったですよと私がこのように深く喜びました。

最近Kさんに限らずひまわりの会に参加する重度障害の老人たちの前向きな姿勢にはまったく目を見張るものがあります。

健康なお年寄りや老人クラブの旅行、高砂学級の集まり等で、豊かな生きがいを持つ人が多く本当に望ましい現象だと思えます。

全面的に介助を必要とする老人たちは、軽度の障害者の会合にも参加出来ませんので、横のつながりや仲間作りがむずかしく、目標のない孤独の日々を過ごすのがほとんどの現実でした。

数年前に「ひまわりの会」の若い障害者たちが、これらの人々にあつたかい手を差し伸べてくれました。年々参加者も増えて今年には念願の一泊旅行が実現しました。

これは一人一人の信頼と協力が意識ある行動に結びついた結果だと評価します。

又来年も楽しい計画に夢をたくし、これからの長い冬期間、障害者にとっては一番重くそしてつらい季節を、体力的にも精神的にもそれぞれにリハビリ訓練に励み、「雪どけの三月に全員元気に西川荘で会いましょう」を合言葉に頑張りますと、皆さん方異口同音に答えてくれます。

融和心。平凡の心。を自然にはぐくみ、お互いに力づけ、支えあう、仲間意識の強さ、尊さを、私たちに教えてくれた、ひまわりの会の皆さん、そして忘れてならない陰の協力者の家族の皆様方、一人一人に。

「表一彰一状をアナタニモ、アゲタイデスネ」

▲改良車いす▲

今までKさんは古いウバ車を利用していましたが、足元が不自由のため、うまくない点が多くありました。仲間の善意で古い車いすを払い下げてもらい、体の状況に合わせ、ブレーキ等を改造し、その結果行動範囲が大変広くなりました。

# 西川町栄養教室

## 修了者による

### 「四ツ葉会」

#### 誕生



世話役 島山光子

輝かしい新春を迎え、人それぞれに昭和五十八年のスタートラインにつかれたことと思います。

今年の抱負も、その人なりにいろいろおもちのことでしょう。年が改まり世の中の変動や人の心の移り変わりがあっても、共通の願いの一つに「健康づくり」心身共に健康でありたい」という気持ちには誰もが同じだと思います。年の始めにあたってその「健康づくり」の願いをこめて発足した「四ツ葉会」を簡単に紹介したいと思います。四十六年度に開催された栄養教室修了者によるサークルの名称が、会員の総意で「四ツ葉会」と決まりました。栄養教室については広報でもすでに紹介しましたが、単なる料理教室でなく、健康を作



る二本の柱である栄養・運動・休養などについての知識とその方法を学び、自分を高め、家庭や地域の健康づくりのために小さな力になれることを願って、巻保健所と西川町の共催で開催されたものでした。その後も継続学習を進めたいという意見が多く、昨年も数回集いをもちまして頂きました。

「四ツ葉会」は、幸せを呼ぶ四ツ葉のクローバーと、「健康にいがたクローバー運動」にちなんで名づけたものです。

この「四ツ葉会」で共に楽しく勉強をして、健康づくり運動の輪が広がることを願っています。

さて昨年十二月二日に開催されました「四ツ葉会」での学習日程をのせてみたいと思います。

場所	西川町福祉会館	13:00~13:30	レクリエーション
8:40~	受付	13:30~15:00	食事作りの要点と献立作成作業
9:00~ 9:50	・開会のあいさつ ・保険衛生課長のお話	15:00~15:20	アンケートによる今日の反省と次回の要望など
9:50~11:00	栄養士のお話 一毎日の食事作りに欠かせないこと一	15:20~15:30	結びのことば
11:00~12:00	バランスのとれた日常食の調理実習	15:40~16:20	役員会 アンケートのまとめ
12:00~13:00	試食と後かたづけ 昼休み		反省と抱負などについて。

以上プログラムの一例ですが、当日のアンケートの結果では「よかった」「楽しかった」「又、集まりたい」などという多数の意見が同われましたので、受身の学習から徐々に一人歩きもできるような小さな小さな積み重ねを大切にして参りたいと思います。

この「四ツ葉会」についてご意見などありましたらぜひお寄せ下さい。あたたかいご指導ご助言を心からお待ち申し上げます。



## 町民スキー教室を開催します

恒例の町民スキー教室を次のとおり開催します。

希望者は、広報紙おり込みの申込書により申し込んで下さい。

◎とき 2月11日

(建国記念の日)

◎行き先 浦佐国際スキー場

◎申込期日 1月25日までに公民館へどうぞ。

※詳細は広報おり込みを見て下さい。

## スキー教室に多数の参加を



西川町スキークラブでは、スキー愛好者の親善と融和、そして技術の向上のため、次のとおり三回のスキー教室を計画しました。多数の参加をお待ちしています。

△とき

第一回 一月二十三日(日)

第二回 一月三十日(日)

第三回 二月六日(日)

△ところ

各回とも池の平スキー場

△定員

各回とも五十名

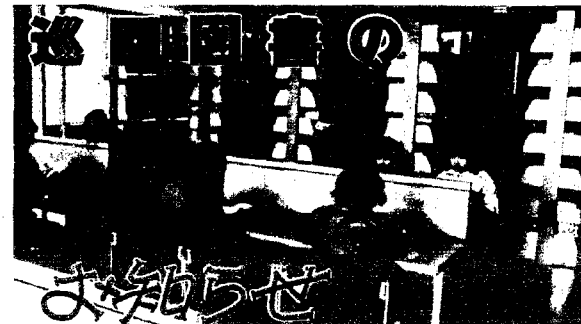
△申し込み先

西川スポーツ店(事務局)

※詳細は、スキークラブ事務局(電話・西川スポーツ店二〇六八)へお問い合わせ下さい。

番号	書名	著者名	番号	書名	著者名	番号	書名	著者名
125	日本詩歌読本	大岡 賢吉	161	神々の夕映え	渡辺 淳一	197	再び辺境最前部に向けて退却せよ	太田 竜
124	おはよう交遊録	浜畑 賢吉	160	青春の坂道	小山内 美江子	196	ユングとヨーロッパ精神	湯浅 泰雄
123	指のヘルメン	今沢 明子	159	家康最後の勝利者	土橋 治重	195	ルーツイヒ	村田 経和
122	公共考査機構	かんべ ひとし	158	小説 日 運	大 徳次郎	194	日本にきた5人の革命家	木村 英毅
121	読まれて学ば	宇野 浩二	157	無実を叫ぶ死刑囚たち	桑谷 和博	193	出版革命	清水 英夫
120	赤い螺旋	千田 三郎	156	したたかな人間たち	竹村 一	192	食卓のない家(下)	円地 文子
119	パリコンゲーム	西村 寿行	155	ママ、グランアの葬儀	大 徳次郎	191	アメリカが凍えた日	水 上 峰雄
118	ジャズの名盤を聴く	矢野 龍溪	154	銀行家の陰謀	島田 章伍	190	殺意のアラベスク	三好 徹
117	復讐の二つの顔	岩波 洋三	153	武田泰淳	湯沢 章	189	天皇と銀治王の伝承	石垣 綾子
116	健康のための医学百科	沢川 進	152	四角い飛行船	兵藤 正之助	188	韓国の謀略機関	山崎 元一
115	魚ふしご不思議	天沢 退二	151	市井の雄、恋慕ぐるま	織田 正吉	187	いくつになっても人生は楽しい	松尾 芭蕉
114	アカエリトリパネチヨウ	北沢 武彦	150	パンダからのもの	高 杉 健	186	アショカ王とその時代	山崎 元一
113	海吠える	森村 誠一	149	尿の如く一人住け	開 高 健	185	おくのほそ道	三田 誠広
112	先制第一撃	大 徳次郎	148	人形と情念	丸 山 照	184	青春のアーガマ	井上 一夫
111	フィスト	三 輪 和 雄	147	新 私の映画の部屋	増 淵 宗一	183	モスクワを占領せよ	三田 誠広
110	健康のための医学百科	山下 和雄	146	かえらざる故郷(上)	丸 山 照	182	二条院の謀略	松尾 芭蕉
109	健康のための医学百科	真崎 義博	145	かえらざる故郷(下)	丹 羽 文 雄	181	水上勉戯曲集	水 上 峰 雄
108	健康のための医学百科	下中 邦彦	144	社会保障と人権	淀川 長治	180	スリランカの旅	杉 本 苑 子
107	健康のための医学百科	真崎 義博	143	原発最後の賭け	窪 田 準 人	179	SATOR I 体験	山崎 元一
106	健康のための医学百科	山崎 義博	142	小さなジョーの物語	大 原 富 漢	178	本日倒産す	石垣 綾子
105	健康のための医学百科	三 輪 和 雄	141	失 業	西 原 富 枝	177	原色日本切手図鑑	山崎 元一
104	健康のための医学百科	大 徳次郎	140	風 俗 学	大 原 富 枝	176	稲の民俗誌	山崎 元一
103	健康のための医学百科	大 徳次郎	139	村づくり聴記	池 波 正 太郎	175	法隆寺を支えた木	山崎 元一
102	健康のための医学百科	大 徳次郎	138	象使いの弟子	小 川 芳 男	174	地球の学校	山崎 元一
101	健康のための医学百科	大 徳次郎	137	象使いの弟子	多 田 道 太郎	173	自治体労働組合読本	山崎 元一
100	健康のための医学百科	大 徳次郎	136	中国革命の虚像	池 波 正 太郎	172	資格の取り方、話かし方	山崎 元一
99	健康のための医学百科	大 徳次郎	135	優柔不断読本	池 波 正 太郎	171	知っておきたい原子力の常識	山崎 元一
98	健康のための医学百科	大 徳次郎	134	羽仁脱子の本	池 波 正 太郎	170	福の神だという女	山崎 元一
97	健康のための医学百科	大 徳次郎	133	蝶花遊園	池 波 正 太郎	169	京阪神Let's G.ハイキング	山崎 元一
96	健康のための医学百科	大 徳次郎	132	詩人の斜影	池 波 正 太郎	168	撮影の特殊技術	山崎 元一
95	健康のための医学百科	大 徳次郎	131	神々の夕映え	池 波 正 太郎	167	南アルプス	山崎 元一
94	健康のための医学百科	大 徳次郎	130	青春の坂道	池 波 正 太郎	166	甲羅に似せてわが学生生活	山崎 元一
93	健康のための医学百科	大 徳次郎	129	家康最後の勝利者	池 波 正 太郎	165	花の証言	山崎 元一
92	健康のための医学百科	大 徳次郎	128	小説 日 運	池 波 正 太郎	164		山崎 元一
91	健康のための医学百科	大 徳次郎	127	無実を叫ぶ死刑囚たち	池 波 正 太郎	163		山崎 元一
90	健康のための医学百科	大 徳次郎	126	したたかな人間たち	池 波 正 太郎	162		山崎 元一

番号	書名	著者名	番号	書名	著者名	番号	書名	著者名
17	イヌの紳士録	林 宏樹	53	長谷川龍生バルバラの夏	長谷川 龍生	89	俠 客	池 波 匹太郎
16	京都の絵本	西 島 武 郎	52	川崎信一詩集	川崎 信一	88	歌人 松倉米吉	米 田 利 昭
15	手あみのぬくもりをプレゼント(彼のセーター)	越 後 秀 雄	51	文学一九一〇年代	川 崎 信 一	87	原田衛見が落ちてくる	井 坂 清 一
14	遊びの百科全書(レンズマジック)	池 田 容 作	50	木魂を失った世界の中で	荒 木 幸 三	86	鬼姫しぐれ 美女峠	大 谷 晃 一
13	PR誌ハンドブック	神 城 和 也	49	NHKドイツ語入門	早 川 東 三	85	評伝 梶井基次郎	山 崎 元 一
12	配色ノート	視覚デザイン研究所	48	近世書道史	庄 司 吉 之 助	84	灰谷健治郎と話す	大 谷 晃 一
11	散步道の鳥たち	梅 田 武 夫	47	イギリス小説とモラリティ	三 星 堅 三	83	反乱する風景	高 城 修 三
10	メルヘンアップリケ	真 田 武 夫	46	山の風の中へ	谷 川 俊 太郎	82	新版 上毛文学散歩	上 毛 文 学 散 歩 会
9	世界のSL	岩 淵 康 郎	45	夢のうろそと	石 川 尚 子	81	赤穂城断絶	高 城 修 三
8	和洋式ビュートリートレーニング	武 藤 芳 照	44	悪の誘惑	川 崎 信 一	80	ボクは猫よ	高 城 修 三
7	水泳の医学	武 藤 芳 照	43	世界の散文	時 田 元 昭	79	犯罪オンライ	高 城 修 三
6	ピッツァの本	和 田 浩 治	42	英国建築物語	川 崎 信 一	78	形而上学の源流	高 城 修 三
5	家でも外でも美しくマクニードレス	大 沼 浩 治	41	詩集 鶺鴒のうへの音楽	小 野 悦 子	77	京都大学殺人事件	高 城 修 三
4	マンハッタン自殺未遂常習犯	大 沼 浩 治	40	マイコンBASICA入門	清 岡 卓 行	76	万機公論に決すべし	高 城 修 三
3	家の中の殺意	大 沼 浩 治	39	NHK文化講演会8	石 田 晴 久	75	戦国自衛隊	高 城 修 三
2			38	劇場都市(古代中国の世界像)	大 室 幹 雄	74	幽霊橋補生	高 城 修 三
1			37	シルクロード長安から河西回廊へ第1巻	井 上 舜 臣	73	怪奇日誌	高 城 修 三
			36	敦煌砂漠の大画廊第2巻	陳 舜 臣	72	映画 暎	高 城 修 三
			35	幼の楼蘭 黒水城第3巻	井 上 舜 臣	71	東海道遊俠伝	高 城 修 三
			34	流砂の道(西域南道をゆく)第4巻	井 上 舜 臣	70	エネルギー(上)	高 城 修 三
			33	天山南路の旅第5巻	井 上 舜 臣	69	増林皇后私譜(上)	高 城 修 三
			32	民族の十字路第6巻	井 上 舜 臣	68	増林皇后私譜(下)	高 城 修 三
			31	危険な隣人	井 上 舜 臣	67	掘った、奪った、逃げた	高 城 修 三
			30	絆の十字架(人間質川豊彦伝(上))	井 上 舜 臣	66	流 離 譚(上)	高 城 修 三
			29	絆の十字架(人間質川豊彦伝(下))	井 上 舜 臣	65	流 離 譚(下)	高 城 修 三
			28	西郷隆盛(天命の巻)	井 上 舜 臣	64	詩歌星 霜	高 城 修 三
			27	(雲竜の巻)	井 上 舜 臣	63	わが生涯と文学	高 城 修 三
			26	(王道の巻)	井 上 舜 臣	62	悪女が笑うとき	高 城 修 三
			25		井 上 舜 臣	61	ハイガーロツホ破壊指令	高 城 修 三
			24		井 上 舜 臣	60	虚無の孔	高 城 修 三
			23		井 上 舜 臣	59		高 城 修 三
			22		井 上 舜 臣	58		高 城 修 三
			21		井 上 舜 臣	57		高 城 修 三
			20		井 上 舜 臣	56		高 城 修 三
			19		井 上 舜 臣	55		高 城 修 三
			18		井 上 舜 臣	54		高 城 修 三



公民館では、このたび県立図書館巡回図書を入れ替えをいたしました。  
 図書目録は左記のとおりですので、読みたい本がありましたらお気軽にご利用ください。  
 一公民館図書室一





